

## 生産性を高め、『垂直統合型』商品づくりを掲げた新工場 ヤマザキグループ吉田住吉工場 竣工

株式会社ヤマザキ（静岡県榛原郡吉田町／代表取締役社長：山崎朝彦）は、ヤマザキグループ総合研究所敷地内に建設しておりました吉田住吉工場が、8月24日に竣工いたしましたのでお知らせいたします。チルド包装惣菜製造工場、原菜加工センター、そしてグラタン製造工場を1カ所にまとめ、合理化・生産性の向上を図り、9月中旬より順次稼動を開始いたします。

### ■ 新工場建設の背景

ヤマザキの7カ所の製品生産拠点の一つである吉田町川尻の現工場は、チルド包装惣菜、グラタン等を生産してきました。今後ますます中食（惣菜）市場の拡大が見込まれることから、生産対応力強化に向け、総合研究所の敷地内に生産機能を移設。新工場では、野菜・肉・チーズなどの原料の一次処理から取組み、合理化された生産ラインや機械化により生産能力を向上させ、畑から工場、食卓までをつなぐ『垂直統合型』商品づくりの仕組みのさらなる強化を図ります。

### ■ 新工場の概要

- (1) 工場名 株式会社ヤマザキ 吉田住吉工場  
原菜加工センター  
株式会社ユニフーズ 本社工場
- (2) 所在地 静岡県榛原郡吉田町住吉 5437-66
- (3) 生産品目 惣菜、グラタン、野菜処理加工
- (4) 工場規模 建築面積 10,925 m<sup>2</sup> 延べ床面積 12,868 m<sup>2</sup> 地上2階建て

ヤマザキグループ吉田住吉工場外観



本件に関するお問い合わせ先

株式会社ヤマザキ 営業部マーケット戦略課 天野（あまの）

TEL：0548-28-6650 FAX：0548-28-7603